



# 将来を担う 子供たちへ

## 【情報教育への対応】

今日、私たちのまわりではインターネットによって結ばれた新たな世界が急速に広がっています。情報通信網は、従来の電話回線から光ファイバー網へと高度化が図られ、流通する情報量も格段に増えてきています。

このように高度に情報化の進んだ社会において、将来を担う子供たちが、自らの情報を主体的に発信できるような能力を身につけたり、高度に発達した情報手段を効果的に活用し、自ら学び、自ら考え、主体的に判断・行動し、問題を解決できる力を育成することは、学校教育の新たな課題です。

本町においても、平成四年度に中学校、平成七年度に各小学校へコンピュータを導入しました。従来からの個別学習に加えて、問題解決、情報収集、情報作成など、子供の主体的学習を支えるいろいろな使い方が広がっています。

会津本郷町という地域性に根ざした教育をすすめる一方で、情報通信機材を活用しながら国際的、地球規模で思考できる人材をはぐくむという、より視野の広い教育をすすめています。